

## 施策 10 文化芸術の振興

### 目的

身近に文化芸術に触れることができる、文化の香り高いまちを目指します。

### 主な課題

1. 生活様式や価値観の変化、文化芸術に対するニーズも多様化する中、誰もが良質で多様な文化芸術に触れる場や機会の充実が求められています。
2. 継続的な文化芸術活動につながる支援や文化芸術作品の維持保全のほか、ファーレ立川アート等、立川ならではの文化芸術の魅力の発信が求められています。
3. 文化財の継続的な維持管理や経年劣化に対応した保存事業の継続、所有者の相続等に伴う維持保全のほか、伝統芸能の担い手不足等が課題となっています。また、立川市史編さんに伴い収集した資料等の整理や活用方法の検討が課題となっています。

### 基本事業

#### 1. 文化芸術に触れる機会の充実

- たましん RISURU ホール（市民会館）や子ども未来センターなど、文化施設の有効活用や「GREEN SPRINGS」の民間施設等との効果的な連携を進めます。
- 「まち全体が美術館構想」を推進し、文化芸術を身近に感じられるまちを目指します。
- 地域文化振興財団と連携して、地域での文化芸術活動を支援します。
- ファーレ立川アート鑑賞教室や小中学校訪問事業をはじめとする芸術鑑賞事業、ワークショップ等により、子どもの感性を育てます。

#### 2. 文化芸術活動の発信・支援

- 立川いったい音楽まつりや市民オペラ、市民文化祭等の自主的な文化芸術活動を支援します。
- ファーレ立川アートや市所有の芸術作品を維持保全するとともに、シティプロモーションの一環として、魅力を広く発信します。
- 立川文化芸術のまちづくり協議会等を通じて、文化芸術の育つ環境づくりを進めます。

### 3. 伝統的文化の継承

- 文化財を適切に保存・保護し、維持管理に対する助言や支援を行い、次世代に継承します。
- 学校等との連携により、子どもたちが郷土の伝統を学ぶ機会を確保し、伝統文化の継承を図ります。
- 本市の歴史的変遷を明らかにし、学術的な発見や成果を体系的に整理するために、新編立川市史の編さんを進めます。また、市史編さんに伴い収集した資料や市民から寄贈された資料の整理や保管、活用及び公開方法等について、検討を進めます。

### 市民・団体・事業者との協力

- 市民・団体は、伝統的文化を大切に保存し、守っていく意識を継承します。
- 団体・事業者は、市民の文化芸術活動を支援し、機会の提供及び情報発信に努めます。
- 市民は、文化芸術活動に積極的に参加し、心豊かに生活します。
- 市民は、地域の文化や文化財に関心を持ち、その振興に努めます。

### 関連する個別計画

●立川市第4次文化振興計画

●立川市第6次生涯学習推進計画



立川いったい音楽まつりの様子

指 標				
基本事業	成果指標	基準値 (H25 年度)	現状値 (H30 年度)	目標値 (R6 年度)
1	日頃から文化芸術に触れる機会がある市民の割合	38.4%	46.1%	52.0%
2	フェアレアートツアー参加者数	1,811 人	2,311 人	2,700 人
3	歴史民俗資料館収集資料点数	13,119 点	16,589 点	17,200 点

